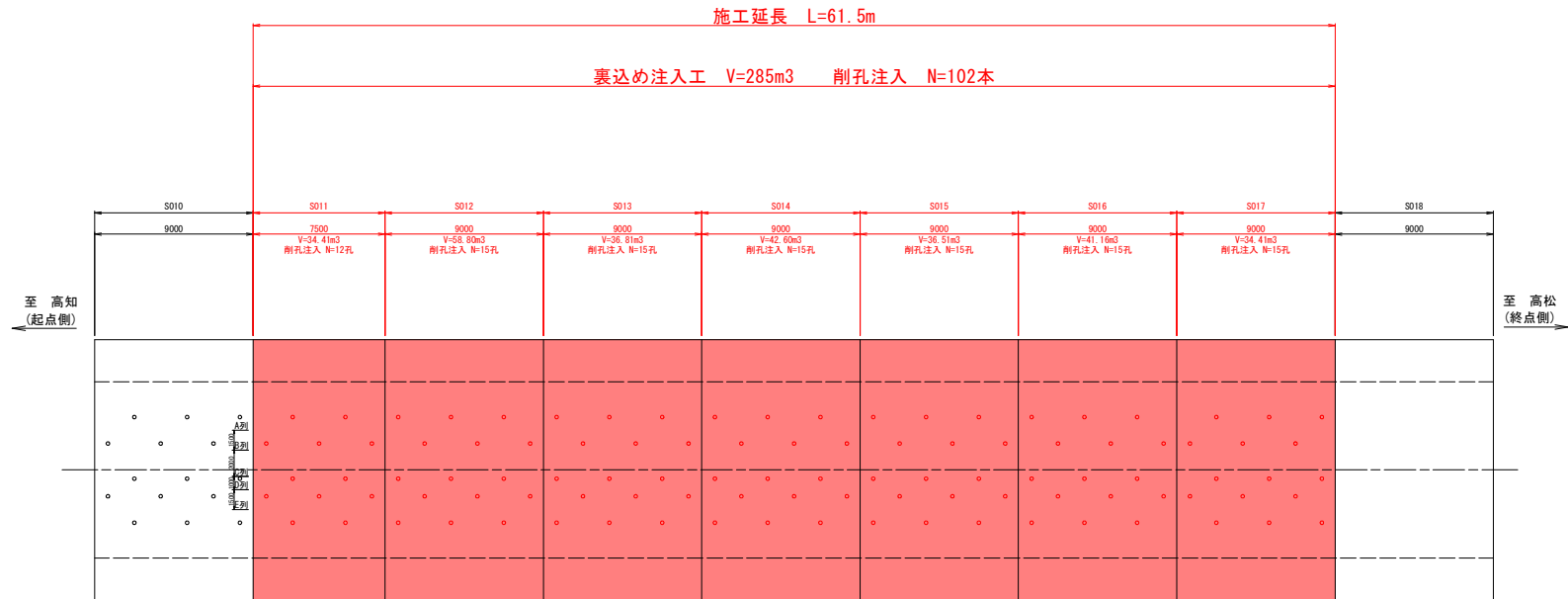


対策工展開図 S=1:150

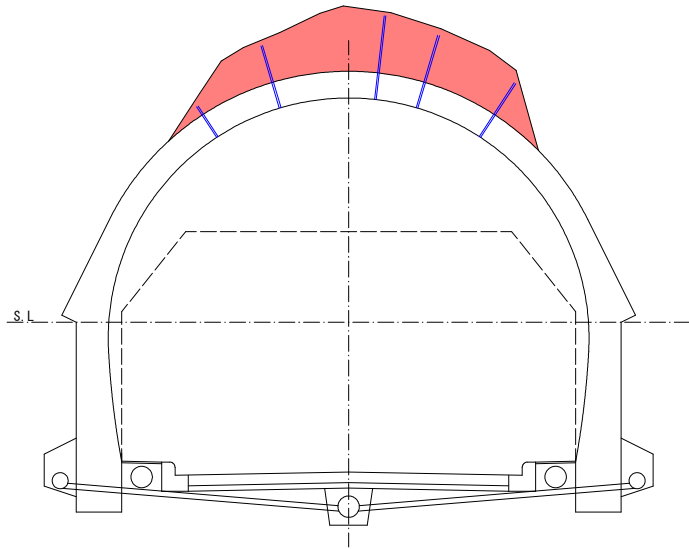


実施設計図面

| | | | |
|------|---------------------------------------|------|-------|
| 工事名 | R2那志 国道195号(小見野々トンネル) 那賀・木頭助 トンネル修繕工事 | | |
| 路線名等 | 一般国道195号 | | |
| 工事箇所 | 那賀郡那賀町木頭助 | | |
| 図面名 | 対策工展開図 | | |
| 縮尺 | S=1:150 | 図面番号 | 1 / 2 |
| 会社名 | | | |
| 事業者名 | 徳島県南部総合県民局<那賀> | | |

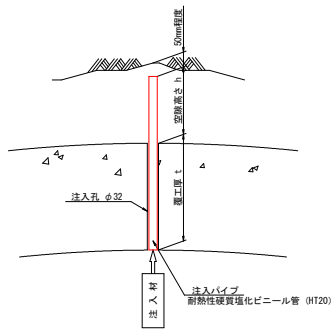
対策工詳細図(参考図)

覆工背面空洞対策
裏込め注入工
標準断面図 S=1:50



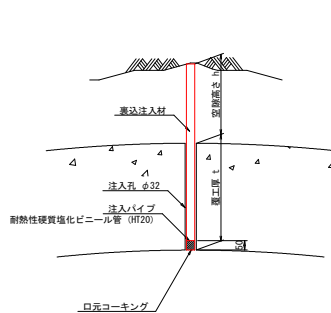
覆工背面空洞対策
裏込め注入工
注入孔詳細図 S=1:10

(注入時)

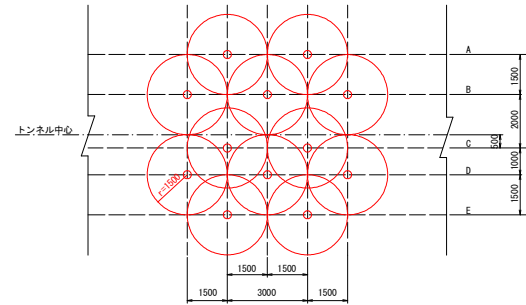


注) 注入パイプ長さ
L = 平均覆工厚 + 平均空洞高さ - 0.050 m

(口元コーキング後)



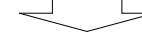
覆工背面空洞対策
裏込め注入工
注入孔配置図 S=1:100



施工フロー

1. 炭素繊維シート接着 (1方向2層)

炭素繊維シート接着工 (2層) は、トンネル覆工不足 (t=20cm以下) 箇所における補強対策であるため、注入裏込め注入工前に施工すること。



2. 裏込め注入工

| | |
|--------------|--|
| ① 削孔 | 覆工コンクリートでレグドリル等で削孔 (φ32mm) する。 |
| ② 検尺 | 削孔した注入孔からスケール等を用いて覆工厚、空洞量の検尺を行う。 |
| ③ 注入管設置 | 削孔した箇所に注入管を挿入しコーキング作業を行って注入管をセットする。 |
| ④ 注入ホースの取り付け | 注入ホースを固定する。 |
| ⑤ 注入開始 | 注入圧力を確認しながら注入を開始する。 |
| ⑥ 注入 | ・注入圧力、漏水、構造物の変状監視を継続する。 ・適正な吐出物を維持する。 |
| ⑦ 注入終了 | 注入圧力、注入量の確認を行って注入を終了する。 |
| ⑧ 注入ホースの取り外し | 圧抜き (飛散に注意) 後、ホースを外す。 |
| ⑨ 注入箇所の移動 | 注入ホースの移動、または注入機材の移動により別孔へ移る。 |
| ⑩ 注入管の処置 | 注入管や注入材料等が将来落下しないよう処置を講ずる。また覆工表面のシーリング等の除去を行う。 |

実施設計図面

| | |
|------|---------------------------------------|
| 工事名 | R2那珂 国道195号(小見野々トンネル) 那賀・木頭助 トンネル修繕工事 |
| 路線名等 | 一般国道195号 |
| 工事箇所 | 那賀郡那賀町木頭助 |
| 図面名 | 対策工詳細図(参考図) |
| 縮尺 | 図示 図面番号 2 / 2 |
| 会社名 | |
| 事業者名 | 徳島県南部総合県民局<那賀> |